



令和5年3月16日

国土交通大学校

景観・屋外広告物行政〔良好な景観による地域活性化〕研修の 研修員を募集します！【集合研修】

～良好な景観を保全・再生し、まちの魅力向上・地域活性化を図るためのノウハウを修得～

この研修では、国・地方公共団体の職員を対象に、景観法・屋外広告物法等の関係法令をはじめ、良好な景観を活かしたまちづくりによる地域の魅力や活力の創出などについて、先進的な取組事例の紹介を交え、景観・屋外広告物行政に関わる幅広い知識と実践力を修得できます。

横浜市における景観行政の取組について、東京大学名誉教授・一般社団法人まちの魅力づくり研究室 理事 堀繁氏より、景観の基礎理論に基づく講義を交えながら現地見学を実施します。

■研修内容

1 座学

「景観の基礎理論」「景観と都市計画」「景観法と地方分権・政策法務」「景観計画のポイント」「ランドスケープデザイン実務」「景観と屋外広告物デザイン」「景観形成に配慮した色彩計画」「住民参画による景観とまちづくり」「諸外国における都市空間の創造」など

2 課題研究

具体的地区を対象として、景観まちづくりを行う上での（景観・屋外広告物行政上の）課題を抽出し、当該課題解決に必要な具体的な景観計画の改訂提案を行い、班別討議、全体発表を行うゼミナールを実施予定。

3 現地見学

横浜市みなとみらい21地区、山下公園、元町商店街 ほか

■対象者（定員40名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定市、特別区、市町村の職員で、次のいずれかに該当する者

- ① 地方整備局の係長又はこれと同等の職にある者
- ② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者

※ 事務系職・技術系職等の別は問いません。

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年6月20日（火）～6月30日（金）11日間

場所：国土交通大学校 小平本校

〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日

テキスト代等(予定) 28,000 円（いずれも税込み）

■募集期間 **令和5年4月24日（月）まで**

■研修風景

・現地見学（横浜市）



・全体討議風景（イメージ）



募集状況については、国土交通省ホームページ「国土交通大学校からのお知らせ」にも掲載しておりますので、ご覧下さい。（https://www.mlit.go.jp/page/kanbo01_hy_008884.html）

■令和4年度研修参加者の声（概要）

- 景観法などの基本となる法律や他市の取り組み事例などを学ぶことができ、今後景観計画の改定を考えているので、大変参考になった。（市職員）
- 景観や屋外広告物について、基本的な部分も含めて、様々な事例を参考に学ぶことができ、今後の業務に活かせる。（市職員）

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部

都市計画科 相澤・丸茂

直通 042-321-6947

FAX 042-321-7081

e-mail col-keikakukanri2@gxb.mlit.go.jp

※ 新型コロナウイルスの感染状況により実施手法を変更する可能性があります。

※ 集合研修では徹底した感染防止対策を講じ、安全・安心に研修を受講できる環境を整えています。